

# 会告

- 一般社団法人溶接学会 年会費改定について
- WEB掲載の溶接学会論文集 33 巻（平成 27 年度）の印刷物の購入について
- 平成 27 年度秋季全国大会ポスター発表募集
- 大阪大学 接合科学研究所 教員公募
- 「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の検証」アドホック研究会 会員募集
- 会員専用ページの開設について

## 一般社団法人溶接学会 年会費改定について

一般社団法人溶接学会会員種別及び入退会等規程第 9 条別表  
年会費を下表のとおり改定することになりました。  
(平成 26 年 4 月 23 日通常総会にて議決)

会員種別	現 行		改 定	
	年会費	入会金	年会費	入会金
正 員	12,000 円 (終身会員は免除)	1,000 円	13,000 円 (終身会員は免除)	1,000 円
賛助員	1 口 40,000 円 (口数制限なし)	なし	1 口 42,000 円 (口数制限なし)	なし
学生員	6,000 円	1,000 円	6,000 円	1,000 円

※年会費改定の実施は、平成 27 年度年会費納付分からとします。

### 【改定理由】

消費税の課税率が、平成 26 年 4 月から 5%→8%に引き上げられ、平成 27 年 10 月からは 8%→10%に引き上げられる見通しです。それに伴う経常費用の増加ならびに収支の悪化に対応するため、正員および賛助員の年会費を改定致したいと思います。今後とも学会活動の活性化、若手研究者・技術者の育成強化、会員サービスの向上に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## WEB掲載の溶接学会論文集33巻(平成27年度)の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成 19 年 1 月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にて WEB 版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものをご購入される会員各位は、会員特価にて下記により、平成 27 年 11 月末日までにお申込み下さいますようお願いいたします。

なお、Special issue of Visual-JW2014 の論文は含みません。

溶接学会論文集 33 巻（平成 27 年度）

価 格：溶接学会会員特価 7,500 円/年 1 冊（外税）

送 料：500 円（外税）

発行時期：平成 28 年 1 月下旬頃

送 付 先：学会誌発送登録先

### 【申込先】

申込時に「会員番号」「お名前（会員名）」「冊数」「ご連絡先」をご明記の上、FAX にてお申込み下さい。折り返し、請求書をお送りいたします。

一般社団法人溶接学会 事務局 会員係 宛

F A X：03-5825-4331

申込締切：平成 27 年 11 月 30 日

入金締切：平成 27 年 12 月 31 日

尚、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

上記以外でご購入を希望される方は、日本印刷出版株式会社（TEL 06-6441-0075 FAX 06-6443-5815）へ直接ご注文下さい。

定価 15,500 円/冊 税込・送料別

会員以外の方の申込締切：平成 28 年 3 月 31 日

## 平成27年度秋季全国大会ポスター発表募集

### 一 溶接学会員のみならず、 学界、業界を問わず奮ってご参加ください 一

- ポスターセッションは Plenary で行い、多くの参加者とディスカッションが可能
- 35歳以下の研究者を対象とした優秀ポスター発表賞を溶接学会会長名で表彰
- 表彰者を学会誌「溶接学会誌」に紹介

当学会では、多くの研究者の方々に講演大会でのディスカッションの機会を提供するために、ポスターセッションを開催します。実施方法は以下の通りです。

開催期日：平成27年9月3日（木）（全国大会2日目）

開催場所：北海道科学大学（札幌市手稲区）

#### 一 発表申込募集 一

1. 申込期間：平成27年4月27日（月）12:00～7月8日（水）14:00（一般講演とは申込期間が異なります）  
ただし、会場の制約により、申込数が既定数（50件程度を予定）に達した場合は期限までに締め切る可能性があります。
2. 発表資格：発表者は会員（正会員、学生会員）であること。年齢制限はありませんが、優秀ポスター発表賞の審査対象は35歳以下の発表者となります。
3. 申込方法：学会ホームページへアクセスして、画面上からお申込みください。一般講演と同じ内容で発表される場合は、講演と同時に申込みが可能です。お申し込みの際に、次の項目が必要となりますので、事前にご準備ください。  
（ア）連絡者情報（氏名・ふりがな、所属、郵便番号、住所、電話番号、E-mail アドレス）

- （イ）発表情報（日本語題目、英語題目）  
（ウ）発表者情報（日本語氏名・ふりがな、英語氏名、所属、会員番号）

（エ）要旨（全角140字以内）およびキーワード

4. 発表概要原稿：特にご準備いただくことはありませんが、上記3のうち、題目、発表者情報（氏名と所属）、キーワード、要旨をポスターセッション概要として全国大会講演概要集に掲載（WEB公開）いたします。
5. ポスター発表登録料：8,000円（税込）（ただし、同一内容にて一般講演での発表登録もした方は講演登録料8,000円のみのお支払い）
6. 発表申込みの確認：申込みを受け付けますとただちに受付番号を発行し、送信いたします。ただし、既定数（50件程度を予定）に達した場合は、ポスター発表のみでお申込の方を優先して受付いたします。申込期間終了後に発表の可否をあらためて通知いたしますのでご了承ください。
7. 発表申込みの取り消しについて：申込み後切後ただちにプログラム編成と概要集作成を行います。切後の取り消しは他の発表者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んでください。発表申込みが取り消されても登録料は返却いたしませんのでご了承ください。

#### 一 発表方法 一

1. 発表時間：Plenaryのポスターセッションは2時間程度です。詳細は大会プログラムに記載されます。
2. ポスター形式：ポスターのサイズは受付後に別途ご連絡いたします。なお、ポスターボードの前には、原則、机は置けません。
3. ポスターの展示：大会2日目のお昼休み終了時までプログラムに記載されたポスター番号のボードに展示してください。また、Plenaryポスターセッション終了時にポスターを撤去してください。

## 大阪大学 接合科学研究所 教員公募

1. 公募人員：教授1名  
（大阪大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。）
2. 所 属：  
大阪大学接合科学研究所 スマートプロセス研究センター  
信頼性評価・予測システム学分野
3. 専門分野：  
材料科学的視点に基づき、溶接・接合プロセスがマクロ・ミクロ組織形成に及ぼす影響の理解、溶接・接合部の品質・信頼性評価や経年変化予測に関する基礎・応用研究を行い、溶接・接合における材料科学の進歩・発展に寄与できる方。
4. 応募資格：博士の学位または外国のPh.D.を有する方。
5. 着任時期：採用決定後、可能な限り早い時期
6. 任 期：期間の定めなし
7. 選考方法：書類審査（必要に応じて面接を実施）
8. 応募要領  
（1）必要書類  
・履歴書（写真貼付）  
・研究業績目録（査読付原著論文、国際会議論文、著書、総説・解説、特許、その他に分類下さい。原著論文がインパクトファクターを有する場合はインパクトファクターを、また被引用件数も併記して下さい）

- ・主要論文別刷（5編以内、コピー可）
- ・これまでの研究業績の概要（A4用紙2ページ程度）
- ・着任後の研究教育活動の計画と抱負（A4用紙2ページ程度）
- ・科研費等外部資金獲得の状況（代表者あるいは分担者を明記）
- ・その他の特記事項（受賞、国内外での学会活動、社会活動、産学官連携など）
- ・2名の方からの推薦書（別送または別封）、または応募者について所見を伺える方2名の氏名と連絡先

（2）応募締切日：平成27年6月30日（火）必着

（3）応募書類の提出先

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘11-1

大阪大学接合科学研究所 庶務係長宛

Tel 06-6879-8677

（封筒に「大阪大学接合科学研究所 信頼性評価・予測システム学分野教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと、応募書類は原則として返却しません。）

9. 本件に関する問合せ先：

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘11-1

大阪大学接合科学研究所長 田中 学

(Tel: 06-6879-8640, E-mail: tanaka@jwri.osaka-u.ac.jp)

接合科学研究所 HP: <http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/index.jsp>

## 「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の検証」アドホック研究会 会員募集

### 1. 趣旨

モノづくりにおいては溶接を用いて構造物が組立てられることが多く、性能面、強度面から、溶接構造物の変形・応力予測が重要であることは御存知の通りです。また、これを実現するシミュレーション技術は、近年における計算環境の充実と共に、実用可能なレベルにあると言えます。しかし、溶接シミュレーション技術を社内に導入する際には、シミュレーション手法特有のノウハウが障害となり、十分には活用されていないのが現状です。この点において欧米・アジア諸国に遅れをとる可能性があります。

これを防ぐためには、産学が一体となった「シミュレーション利用技術の普及促進」が急務と考えます。そこで、本ワーキングでは、溶接力学シミュレーションにターゲットを絞り、近年開発が進められている新しいシミュレーション技術を実際に使用し、各種産業分野が抱える実務課題に適用することで問題解決の方法としてのシミュレーション技術の修得を図り、また、それらの基礎理論について理解することを目的とします。なお、本研究会は溶接構造研究委員会に設置された溶接力学シミュレーション研究会が取り組む課題のひとつとして実施されるものです。

### 2. 内容

多層溶接継手の溶接変形を対象に溶接実験を行い、材料定数、過渡温度、溶接変形等の計測を行うとともに、研究会参加者が各種溶接シミュレーションソフトを用いて計算を個別に行い実験計測結果との比較を通して予測精度の検証を行います。また、シミュレーションを実構造物の溶接変形予測に効果的に適用することを念頭に、モデル化において簡略化可能な因子と簡略化できない因子を峻別し、必要精度を保ちながら効率的に予測する技術を提示することを目標とします。

### 3. 研究期間

平成 27 年度（平成 27 年 3 月～平成 28 年 2 月）

### 4. 組織

主査：村川英一（阪大接合研）

副査：柴原正和（大阪府大）

幹事：芹澤久（阪大接合研）、中谷（日立造船）、中谷（東芝）、鷹羽（高田機工）、猪瀬（IHI）、麻（JSOL）

委員：津村（九州大）、山田（日立造船）、福本（新日鐵住金）、只野（東芝）、上谷、柏木（三菱重工）、上月（JFE スチール）、北川（神戸製鋼）、佐藤（神戸製鋼）、平山（トヨタカネツ）、瀬古（東京ガス）、永木（高田機工）、緒方（日立製作所）、高橋（日立建機）、本間（日本製鋼）、村山（JFE エンジニアリング）

### 5. 参加資格

・溶接学会員である方が望ましい。

・溶接変形の実験・シミュレーションに積極的に参加頂ける方。

### 6. 申込方法

氏名・所属・部署・職名・連絡先(住所・TEL・FAX・E-mail)・専門分野を記載し、電子メールにて下記までご連絡ください。

・代表：村川英一（大阪大学接合科学研究所、教授）

E-mail: murakawa@jwri.osaka-u.ac.jp

・幹事：柴原正和（大阪府立大学大学院工学研究科、准教授）

E-mail: shibahara@marine.osakafu-u.ac.jp

## 会員専用ページの開設について

溶接学会では、会員管理システムのリニューアルに伴い、WEB方式による新しい会員管理システムを導入する（7月頃予定）ことになりました。新システムでは、個人会員を対象としてWEBに会員専用ページを開設します。会員専用ページは、会員番号とパスワードを入力することによりログインできるようになります。

会員専用ページでは、

- ①会員ご自身の登録情報（住所、送本先、E-mail アドレスなど）が確認、変更できるようになります。
- ②会費お支払い状況も確認でき、クレジットカードまたはコンビニ決済による会費の支払い処理ができるようになります。
- ③会員認証登録ができ、会員でなければ閲覧できない貴重な資料（日本溶接協会情報センター、科学技術振興機構 J-Stage などの閲覧制限資料）が閲覧できるようになります。

以上のように、個人会員各位への利便性は、大いに向上するものと考えます。

**会員番号は、ログインに必要ですので大切にお控えください。（会員番号は、学会誌送付先宛名に印字された7桁の数字です。）**

会員各位のパスワードは、会員専用ページ開設のご案内とともに7月初旬頃郵送にてご連絡差し上げる予定です。